

【事業実績】

1. 学校教育と連携した人材育成活動

(1) ミュージアムパスポートの発行

<成果物>

ミュージアムパスポート(2500部)を御所市内の小学生(4年生以上)、中学生、高校生に配布。

特別展・企画展などと関連したスタンプラリー

(2) 体験講座の実施

①小学生を対象としたミニ桐下駄キーホルダー作り体験

<参加者数>

2019年11月19日(火) 大正小学校4年生34名+引率教員2名

11月26日(火) 名柄小学校4年生14名+引率教員1名

11月28日(木) 葛小学校6年生15名+引率教員2名

12月 6日(金) 掖上小学校4年生26名+引率教員2名

2020年 2月 5日(水) 葛城小学校5年生12名+引率教員3名

2月 7日(金) 御所小学校6年生49名+引率教員4名

2月19日(水) 秋津小学校6年生14名+引率教員3名

<実施内容・参加者の反応など>

◇御所市柏原の桐材産業についての話と桐材を使ったミニ下駄キーホルダー作り体験講座

・ミニチュアではあるが、本物と同じ材料を使って作品作りをすることで、木の製品のぬくもりを実感したり、モノづくりへの興味や、作り上げたものを大切にする意識を持つきっかけ作りができた。

・博物館の収蔵庫でも桐が重要な役割を果たしている話や、同じミニ下駄がグッズ売り場にあることなどで、体験後の博物館見学に繋がりを持たせることができた。

・今後も博物館が身近な存在となるように、パスポートの活用を呼び掛けた。

<児童の感想より>

・下駄作りは難しかったけど、楽しかった。またやってみたい。

・可愛い下駄ができた。大切にしたい。

・桐下駄作りや膠産業が地域の仕事だった話を初めて聞いた。

・桐のいいところをたくさん知った。

<体験講座中の様子>



<児童から寄せられた感想>



②中学生を対象としたレザークラフト体験

<参加者数>

2019年12月03日(火) 大正中学校1年生28名+引率教員5名

12月 4日(水) 御所中学校1年生83名+引率教員7名

12月12日(木) 青翔中学校3年生75名+引率教員4名

12月17日(火) 葛上中学校2年生16名+引率教員5名

2020年 2月14日(金) 葛中学校1年生8名+引率教員3名

<実施内容・参加者の反応など>

◇皮革産業に携わる人についての話と革素材を使った小物作り体験

・作業体験の前に、皮なめしの仕事についてのビデオを視聴し、皮と革の違いや職人さんの仕事に対する誇り、生き物の「いのち」をいただいて生きることの意味について、講師の生活体験を交えて、生徒たちにわかりやすく説明。生命や人権の大切さについて考えさせるよい機会になった。

・刻印棒で、それぞれが自由にデザインをしながら、革のトレーやキーホルダーを作成した。初めは関心のなさそうな反応を示す生徒もいたが、グループで一緒に作業をしたり、作品を見せ合うことで生き生きとした表情に変わっていった。生き物のいのちをいただき、生かすモノづくりの意味を感じ取ってもらうことができた。

<生徒の感想より>

・牛の皮を取ったり、毛を取ったりしている作業の大変さが分かった。そして、キーホルダーと入れものの作りは楽しかったです。

・いろいろな話ありがとうございました。ちゃんと学びました。

・肉を食べるときは、その動物に感謝し、残さず食べようと思った。

・いのちを無駄にしないために、しっかりとトレーやキーホルダーを使い続けたい。

<体験講座中の様子>



<生徒から寄せられた感想>



<2020年1月 ならヒューライツニュースに掲載>

